

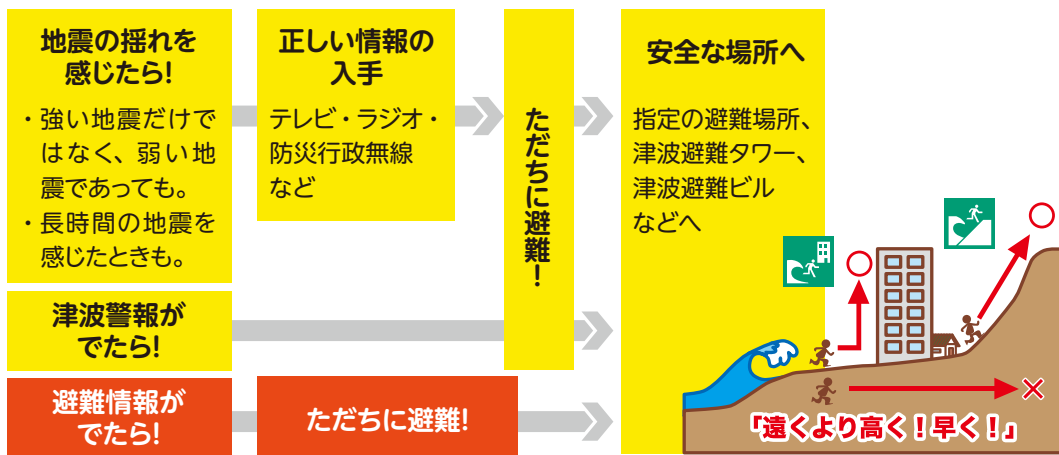
地震などで津波が発生した場合は、地震による被害で堤防が決壊し、機能しなくなる可能性があります。自宅周辺がどの程度の被害が想定されているのか確認しておきましょう。

## 津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m超(10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる方は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	10m(5m<高さ≤10m)		
	5m(3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m(1m<高さ≤3m)	高い	
津波注意報	1m(20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる方は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

※津波警報などの発表時には、各区分の**高い方**の値を、予想される津波の高さとして発表します。

## 津波からの避難



## 津波の特性と避難行動のポイント

津波警報・注意報を見聞きしたり、海辺で強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたりしたら、**海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難しましょう。**

### 1 水辺からすぐに離れる

津波注意報であっても水辺は危険。ただちに海岸や川べりから離れる。



### 2 津波の速度は速い

津波の速度は非常に早く、目に見えてから逃げるのでは間に合わない。



### 3 避難したら戻らない

到達予想時刻が過ぎたり、第一波が引いたとしても、津波警報・注意報が解除され安全が確認されるまでは避難を継続する。



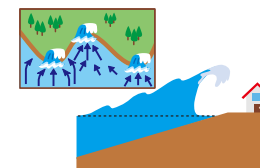
### 4 津波は何度も来る

津波は一度だけでなく複数回襲来し、後から来る津波の方が高くなることもある。



### 5 津波は場所により高くなる

津波は沿岸に近づき水深が浅くなるほど、急激に高くなる。また、V字型の湾や岬の先端など、地形の影響で局所的に高くなる。



### 6 津波は遠くからも来る

津波は遠方の地震などによって発生することもある。日本近海の地震が伴わない津波警報・注意報にも注意する。

